

(株)オリエンタルランド第54期定時株主総会で訴える！

2014年6月27日10時より(株)オリエンタルランド株主総会が幕張メッセで開催されました。
オリエンタルランド・ユニオンは株主総会参加の株主さんに訴えのチラシを配布しました。

株主総会見聞録

株主総会の客観的内容については既にインターネットで詳細に発信されています。
株主総会終了直後、なのはなユニオン組合事務所に株主の1人から電話がありました。
その内容は以下のとおりです。

電話内容

その株主の方の第一声は、「いや～おどろいちゃった。株主総会で2人の株主がオリエンタルランドで今起きている労働関係の話の質問でしたよ。」「こんなこと初めてだよ、しかも2人も質問したなんてめずらしいと思うよ。」ということでした。

【株主さんと会社とのやりとり】

女性の株主は、「今日株主総会に来る時にチラシを貰った。夢を売る企業であるオリエンタルランドに労働争議は似合わないのではないかと会社は早急に事態を解決する方向で動くべきではないのか？」と質問した。これに対して、会社側は、「法律に違反したことはしていない。その点については株主の皆様は安心してほしい。」というような、はぐらかした答弁であった。

質問者は、「現に争議になっていて早く解決すべき問題だ。会社は組合側と話し合っ
て早く解決してほしい。」と言っているのに、そここのところの答弁を会社側はまっ

たくしなかった。あれはおかしいよ、ということでした。

それから、「こういう問題、特にキャストの待遇問題、それが争いになっているという問題は軽視すべきではない。今後重大な問題となって、株主へもマイナスな影響を与えることになる。だから、株主のためにもきちんと対応してほしい。」という趣旨の質問なのに、会社側はそういう指摘をまったく無視している。

以上の他、組合の対応についても、株主総会での宣伝やチラシ配りをもっとやった方がいいというアドバイスでした。

組合のチラシを見なければ、株主としてはまったくわからなかった。チラシを貰って、宣伝マイクで聞いて初めて知ったという株主がほとんどだ。今日チラシを貰わなかったらキャストの待遇が悪いということも、オリエンタルランドが偽装請負みたいなことをやっているということも何も知らなかった。ということでした。



夢の場をブラック化させない！